

江別市議会

第10回「市民と議会の集い」

◎11月10日（日）15：00 市民会館 37号室

《次第》

1. 開会

- 開会挨拶：江別市議会 議長
- 趣旨説明：議会広報広聴委員会 委員長
- 各委員会の活動報告：同上

2. ワークショップによる意見交換

テーマ：「子育て環境について」

～江別市の子育て環境について幅広い世代の皆さんで語り合いませんか～

【グループ内 自己紹介】

3. 意見交換

自由な内容での意見交換

4. 閉会

- 閉会挨拶：江別市議会 副議長

江別市議会／議会広報広聴委員会

参加議員

◇全議員

11月10日(日) 15:00~17:00 市民会館 37号室		
しまだ やすみ 島田 泰美 (議長)	うちやま よしひろ 内山 祥弘 (副議長)	いしだ たけし 石田 武史
いなもり こうじ 稲守 耕司	いのまた みか 猪股 美香	いわた ゆうた 岩田 優太
おくの たえこ 奥野 妙子	おさだ てるき 長田 旭輝	きさき せいこ 佐々木 聖子
すずき まこと 鈴木 誠	のむら かずひろ 野村 和宏	のむら ひさし 野村 尚志
はが まさみ 芳賀 理己	ほんま けんいち 本間 憲一	みよし よしえ 三吉 芳枝
よしもと かずこ 吉本 和子		
◎議会広報広聴委員		
いしかわ あさみ 石川 麻美	おか ひでひこ 岡 英彦 (委員長)	たかはし のりこ 高橋 典子
たかま せんいつ 高間 専逸	たかやなぎ りさ 高柳 理紗	とくだ さとし 徳田 哲
ふじき まさおき 藤城 正興	ほしば よしこ 干場 芳子 (副委員長)	よしだ みゆき 吉田 美幸

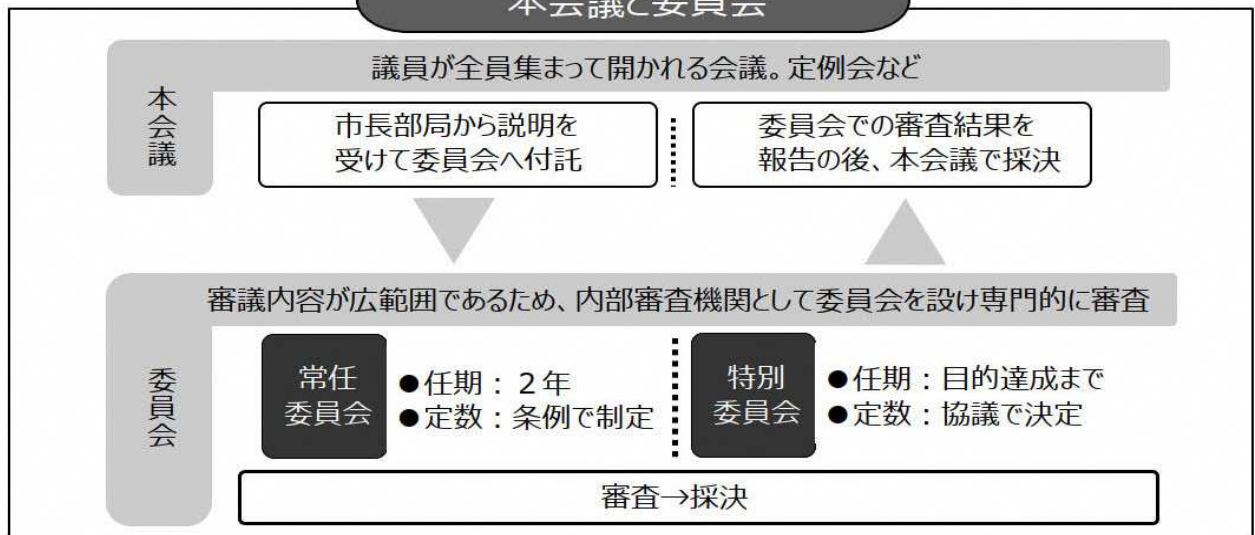
江別市議会の概要

市議会は、地方自治法に基づく権限において、地方自治体ごとにさまざまな決まりをもって運用されています。市議会には、議員全員が集まる【本会議】と、【委員会】があり、委員会は、本会議で提案された議案（予算や条例など）について、議会の権限に基づき専門的に審査を行います。そのほか、市の事務全般について調査するなどの活動を行っております。

議会の主な権限

- ◎議決権…議決事件について、地方公共団体の意思として決定すること（地自法第96条）
- ◎監査請求権…自治体の事務について、みずから出納等の検査または監査委員に監査執行を請求すること（地自法第98条）
- ◎意見表明権…意見書の提出や請願の受理など、議会としての意思や見解を表明すること（地自法第99条ほか）
- ◎調査権…議案や自治事務に関する調査を行うこと（地自法第100条）

本会議と委員会



会派

市政に対して同じような考え方や意見をもつ議員は、自分たちの考えを効果的に市政に反映させるため、グループをつくって活動しています。このグループを会派といいます。

会派名	政和会	えべつ地域 創生の会	公明党	民主・市民の会	日本共産党 議員団	（無所属）
会 長	高間 専逸	岡 英彦	徳田 哲	佐々木聖子	団長 吉本 和子	岩田 優太
幹事長	野村 尚志	猪股 美香	奥野 妙子	稲守 耕司	高橋 典子	
会 計	芳賀 理己	高柳 理紗	長田 旭輝	吉田 美幸	（団長兼務）	
	石田 武史	鈴木 誠	石川 麻美	内山 祥弘		
	島田 泰美	本間 憲一	三吉 芳枝	干場 芳子		
	野村 和宏					
	藤城 正興					



議会運営委員会の活動報告

1. 議会運営委員会の概要

・定数 10人

・任期 2年

委員長：野村 尚志 副委員長：稲守 耕司

委員：石田 武史・猪股 美香・奥野 妙子・鈴木 誠・高橋 典子・徳田 哲

野村 和宏・干場 芳子

・議会運営委員会は、議会の運営が円滑に行われるように議事の順序・進め方、その他議会運営上必要な事項に関して協議しています。

2. 議会運営に関する検討課題

■第2期江別市議会ICT化推進基本計画の推進について

議会のICT（情報通信技術）の活用を進めるため、「第2期江別市議会ICT化推進基本計画」を策定し、会議資料のペーパーレス化や議会スケジュール等の電子化・共有化を目指し、タブレット端末の導入に向けて検討を進めてきました。

令和6年3月にはペーパーレス会議システムの講習会を行い、タブレット端末とペーパーレス会議システムを試行的に導入し、令和6年第3回定例会からは本格運用に移行したことでさらなる議会運営の効率化及び会議資料のペーパーレス化を進めております。

■議会運営に関する検討課題について

議会の在り方や議会基本条例の理念を具現化するための検討を行うことを目的に令和5年12月に議会改革検討小委員会を設置しました。

議会改革検討小委員会では、議会基本条例で検証した内容に基づく検討課題のほか、議会としての政策形成サイクルの構築、一般質問を議会からの政策提案につなげる手法の検討、市民意見反映（広聴の在り方）の手法の検討など、個別具体的に検討を進めております。



総務文教常任委員会の活動報告

1. 総務文教常任委員会の概要

- ・定数 9人（現在は8人）
- ・任期 2年
委員長：徳田 哲 副委員長：岡 英彦
委員：高橋 典子・高間 専逸・高柳 理紗・藤城 正興・干場 芳子・三吉 芳枝
- ・所管部署
総務部・企画政策部・会計課・教育委員会・監査委員・選挙管理委員会・公平委員会・他の常任委員会の所管に属しない事項

2. 総務文教常任委員会の所管に係る主な市の事業

■所管事業及び施設等の調査

今春にオープンした『教育支援センター・ねくすと』を訪問し、不登校児童生徒支援の取組について説明を受けました。これまで「江別市適応指導教室・すぽっとケア」として青年センターを中心に活動していましたが、常設化したことに伴って名称を変更。新たに活動時間も増え、児童生徒が利用しやすい環境になりました。各小中学校と連携しながら、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立に向けた支援を実施しています。

また、上江別小学校を訪問し、ICT教育について調査しました。現地では実際にタブレットを活用した授業を視察し、AIドリルの体験を行いました。AIドリルは児童生徒の個別学習をより一層支援するとともに、児童生徒一人一人に合った学びの実現を図るために導入されており、基礎学力の定着や学習習慣の確立のみならず、教員による宿題の問題作成や印刷、丸付けに要する時間を削減し、子どもたちに向き合う時間の確保にもつながるものとして、期待されています。

このほか、6月にリニューアルオープンした旧町村農場を訪問しました。同施設では歴史的建造物の保全が行われたほか、展示コーナーのリニューアルや多目的スペースの整備、特産品の販売など新たな機能を付加した施設となり、オープン以来、市内外から多くの人が訪れていると報告を受けました。

■本庁舎の建設について

江別市では新たな本庁舎の建設に向けた検討が進められており、所管部局から当委員会に報告がありました。既に、基本計画の策定を終えており、これから計画に基づいた基本設計に向けて江別市本庁舎建設基本設計業務委託に係る公募型プロポーザルを実施します。委託事業者が決定した後、実際の基本設計がスタートします。

本庁舎の建設は、市民にとっても関心が高い事業でありますことから、今後も委員会として適宜報告を受けながら、適切に事業が実施されているか進捗状況を確認してまいります。



生活福祉常任委員会の活動報告

1. 生活福祉常任委員会の概要

- ・定数 8人
- ・任期 2年
委員長：鈴木 誠 副委員長：吉本 和子
委員：猪股 美香・長田 旭輝・佐々木 聖子・野村 和宏・芳賀 理己・吉田 美幸
- ・所管部署
生活環境部・健康福祉部・消防本部・市立病院

2. 生活福祉常任委員会の活動報告

■生活環境部

- ・ごみ処理手数料改正に関する市民周知、電子たばこの収集方法の変更、使用済みペットボトルの水
平リサイクルについて報告を受けました。
- ・環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業の実施状況について質疑を行いました。

■健康福祉部

- ・予防接種健康被害者救済制度に基づく認定(新型コロナワクチン接種)について報告を受けました。
- ・令和6年10月以降の高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種事業について質疑を行いました。
- ・第5期地域福祉計画の策定について報告を受けました。

■子ども家庭部

- ・今回初めて行ったヤングケアラー調査の結果及び子どもの生活実態調査について報告を受けまし
た。
- ・こども家庭センターの開設について質疑を行いました。
- ・江別市子どもが主役のまち宣言(案)に係る意見公募について報告を受けました。

■消防本部

- ・救急搬送時にタブレット端末などを活用して患者の受け入れ要請や病院への引継ぎを円滑に行う
救急業務デジタル化について報告を受けました。

■市立病院

- ・市立病院の経営強化プラン案の策定経過と意見公募について質疑を行いました。
- ・昨年の市民と議会の集いにおいて、市立病院に対する医療体制や受診環境について多くの御意見を
いただいていることに鑑み、受診しやすい環境づくりについて調査しました。市立病院の取組と
して、受診環境の整備について、職員用駐車場の拡張と駐車場の適切な管理を行うこととなりまし
た。

■委員会に付託された陳情審査

- ・「障害者(児)の地域生活の安心を支える体制整備を求めることについて」は、意見陳述を受け、審
査した結果、全員一致で採択すべきものと決しました。
- ・「国に現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求めることについて」は、意見陳述を受け、
審査した結果、不採択とすべきものと決しました。
- ・「物価上昇に見合う高齢基礎年金の引き上げを求めることについて」は、意見陳述を受け、審査した
結果、趣旨採択とすべきものと決しました。
- ・「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度を求めることについて」は、意見陳述を受け、
審査した結果、趣旨採択とすべきものと決しました。



経済建設常任委員会の活動報告

1. 経済建設常任委員会の概要

- ・定数 8人
- ・任期 2年
委員長：石田 武史 副委員長：奥野 妙子
委員：石川 麻美・稲守 耕司・岩田 優太・内山 祥弘・野村 尚志
本間 憲一
- ・所管部署
経済部・建設部・農業委員会・水道部

2. 経済建設常任委員会の所管に係る主な市の事業

■経済部

- ・えべつみらいビルの事業期間終了後の検討状況として、ビルを除却した場合や存続させた場合のその後の可能性については、おおよその方向性として、現状で年間4億2千万円の経済効果があることを踏まえ、業務委託の可能性を模索することが有効であるという見解が得られたことから、市が民間資金活用による社会資本整備（PFI）の手法も含め、最適な方法を検討していくとの報告を受けました。
- ・スマート農業推進検討事業の進捗状況、江別市鳥獣被害防止計画（第5次）の策定、江別アンテナショップGET'S管理運営及びリニューアル業務委託に係る公募型プロポーザル実施結果、かわまちづくり事業の進捗状況などについて報告を受けました。
- ・市内の圃場で農作物の生育状況調査を行いました。

■建設部

- ・新栄団地建て替えの最終棟となるF棟が完成したため、現地視察を行い、バリアフリー構造や太陽光発電設備について説明を受けました。
- ・大規模盛土造成地変動予測調査業務の結果について、安全性に問題はなかったという報告を受けました。
- ・第2期公園施設長寿命化計画では、その維持管理費等を考慮し、活用と費用とのバランスを考えて適切な設置を検討するという報告を受けました。
- ・市営住宅（野幌団地）の用途廃止に係る条例の一部改正について審査を行い、全員一致により可決すべきものと決しました。

■水道部

- ・千歳市に立地する半導体製造工場から排出される処理水について、市が水道水として取水する千歳川における有機フッ素化合物（PFAS）の調査や検出経緯などについて質疑を行い、北海道に継続的な調査とPFASが検出された場合の連絡体制の構築を求めた上で、今後も引き続き、千歳市や北海道の調査結果報告を注視していくとの報告を受けました。



予算決算常任委員会の活動報告

1. 予算決算常任委員会の概要

- ・定数 12人
- ・任期 2年
委員長：本間 憲一 副委員長：佐々木 聖子
委員：石田 武史・稲守 耕司・奥野 妙子・鈴木 誠・高橋 典子
高柳 理紗・徳田 哲・芳賀 理己・藤城 正興・吉田 美幸
- ・所管事項 予算、決算及びこれに関連する事項

2. 予算決算常任委員会の主な活動状況

議会では、これまで予算と決算の審査は、特別委員会を設置し、審査を行ってきましたが、令和2年からは、予算決算常任委員会を新たに設置し、他のすべての常任委員会(総務文教、生活福祉、経済建設)所管の予算と決算について、一括して審査を行っております。

これにより、一年を通して、予算から決算までの一体的な審査が可能となり、議会のチェック機能がより効率的に発揮される仕組みになっております。また、審査にあたっては、税金の使い道を決める予算審査、正しく税金が使われたかを見る決算審査において、市民目線でしっかりと審査することに努めております。

なお、令和6年には決算審査においても、予算審査と同様に質疑通告制を導入いたしております。

令和6年に江別市議会定例会に提案された案件は、以下のとおりです。

- ・第1回臨時会(1月) 令和5年度一般会計補正予算(第6号)
- ・第1回定例会(2月) 令和6年度一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算*
令和5年度一般会計補正予算(第7号)
令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
令和5年度江別市水道事業会計補正予算(第1号)
令和5年度江別市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・第2回定例会(6月) 令和6年度江別市一般会計補正予算(第1号、第2号)
- ・第3回定例会(9月) 令和6年度江別市一般会計補正予算(第3号)
令和6年度江別市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
令和6年度江別市介護保険特別会計補正予算(第1号)
令和6年度江別市病院事業会計補正予算(第1号)
- (10月) 令和5年度一般会計決算・特別会計決算・企業会計決算*

*特別会計：国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、基本財産基金運用特別会計

*企業会計：水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計



議会広報広聴委員会の活動報告

1. 議会広報広聴委員会の概要

・定数 9人

・任期 2年

委員長：岡 英彦 副委員長：干場 芳子

委員：石川 麻美・高橋 典子・高間 専逸・高柳 理紗・徳田 哲・藤城 正興
吉田 美幸

・所管事項 議会の広報及び広聴に関すること

2. 議会広報広聴委員会の主な活動状況

■えべつ市議会だよりの発行

議会活動をお知らせする広報誌として、えべつ市議会だよりを年4回発行し、各戸への配布のほか、市議会ホームページで公開するとともに、市役所本庁舎情報公開コーナー・市民会館等で配布しています。

今年度は、読みやすい議会だよりを目指し写真や見出しの工夫等、誌面のリニューアルについても積極的に取り組んでおります。より充実した広報誌とするため、今後も議会活動を分かりやすくお伝えできるよう努力してまいります。

■広報と広聴の取組

議会フェイスブックから議会の活動を発信しているほか、市役所本庁舎の戸籍住民課窓口と市民会館のデジタルサイネージ（電子看板）を活用し、定例会の日程の告知を行っております。

また、本会議を傍聴された皆様に議会傍聴についてのアンケートに御協力をいただいております。

■市民と議会の集い

議会活動の報告と市民との意見交換を目的に、これまで様々な形式での開催を重ねてまいりました。本年は、広報委員メンバーにてチラシ配りを行うなど、事前周知活動にも新たな工夫を加え、テーマを「子育て環境について」と設定し、昨年と同様に、ワークショップ形式で意見交換を行うとともに、市政全般の課題についても広く御意見を伺う形としました。また、昨年に引き続き託児サービスを用意することとしました。

皆様からいただいた御意見は、開催結果報告として、議会から市長に届けます。さらに、各所管の常任委員会でも取り上げ、議論していく予定です。昨年は、市立病院の受診しやすい環境づくりについて、生活福祉常任委員会で調査を行いました。

各委員会の活動報告については、当日配付資料に記載しているほか、ホームページでも公開しています。また、議会活動を広く知っていただくための取組として、各委員長による活動報告の動画配信も行います。



～本日はご参加いただき、誠にありがとうございました～

今後とも、市民に開かれた市議会を目指して参りますのでよろしくお願いたします。

次回定例会のご案内	
1 1月26日／火曜日	令和6年第4回定例会初日
1 1月27日／水曜日	(常任委員会開催予定)
1 1月28日／木曜日	(常任委員会開催予定)
1 1月29日／金曜日	(常任委員会開催予定)
1 2月 2日／月曜日	(常任委員会開催予定)
1 2月 3日／火曜日	(常任委員会開催予定)
1 2月 5日／木曜日	一般質問
1 2月 6日／金曜日	一般質問
1 2月 9日／月曜日	一般質問
1 2月12日／木曜日	定例会最終日

※いずれも傍聴ができます。日程は変更される場合がありますので、詳しくは議会事務局（011-381-1051）へ、お問い合わせください。